

# 若葉っ子だより

平成24年1月10日  
尼崎市立若葉小学校

## 明けましておめでとうございます

保護者のみな様、地域のみな様、明けましておめでとうございます。旧年中は、温かいご支援とご協力をいただき、ありがとうございました。職員一同、本当に感謝いたしております。今年も、昨年に引き続き、ご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

仕事始め式の稲村市長のあいさつでは、「尼崎は『成長から成熟へ』という大きな変化への対応が問われていること、財政の状況は厳しく取り巻く環境は甘くはないが、本当の課題は、経済が右肩上がりではなくなったことや、少子高齢化そのものではなく、社会の仕組みが新しい時代に対応しきれていないことにある。」という言葉がありました。また、徳田教育長のあいさつには、私達（委員会事務局・学校長が参加）、学校教育に携わる者への厳しい言葉があり、身を引き締めて聴き入りました。私達、若葉小学校職員一同も若葉小学校の子ども達の未来のために、子ども達の住む道意町の未来のために一生懸命がんばります。



さて、例年と比較してずいぶんと長い冬休みになりましたが、各ご家庭ではいかがだったでしょう。お正月はゆっくり過ごされましたでしょうか。保護者の方の中には、お仕事の関係でお休みが取れなかった方もいらっしゃると思いますが、「がんばろう！東北！がんばろう！日本！」新しい年をみんなでよい年にしていきたいと思います。誰かにしてもらおうのではなく、一人一人が自分で、よい年にしていく…ということが大事です。

3学期は締めくくりの時です。昔から、「1月は行く。2月は逃げる。3月は去る。」と言われているほど、この3ヶ月はあっという間に過ぎてしまいます。今日の始業式の校長講話でも話しましたが、目標を決めて、今の学年をしっかりと悔いの残らないよう、修めてほしいと思います。

特に6年生は小学校生活最後の学期で、後がありません。学力生活実態調査の結果からも小学校生活に対する消極性が伺え、中学校進学への期待も薄いことが分かります。何事も人任せ、うまくいかないのは友だちや親、先生のせいと自分では何も努力せず、逃げたりごまかしたりしていませんか。自分で考え自分で行動しなければ、何も変わりません。早く、気づいて欲しいと願っていますし、気づかせたいと思っています。

### 【「わかばなわとびギネス」始めます】

3学期から「わかばなわとびギネス」を始めます。跳び方は13種類あり、1級「両足跳び」から、「後ろ両足跳び」「片足跳び」……「交差二重跳び」、最後13級「後ろ二重跳び」まであります。低学年・中学年・高学年の3階級で、連続で跳んだ最高記録を認定していきます。最高記録保持者の名前と跳んだ回数は、みんなに分かるように掲示します。新しい記録が生まれれば、その記録を作った人の名前と回数に替えます。常に、若葉ギネス記録として進化していくわけです。寒いなんて室内に引きこもっていないで、休み時間や放課後、お家でも練習して、自分の名前を残しましょう。記録は、若葉っ子だよりでもお知らせしましょう。詳しくは、校長室前の掲示板で。

### 《1月の行事予定》(再掲)

1(日)	元日 冬季休業日(1/7まで)	19(木)	市ひとりひとりの持ち味がにじむ美術展(~22日)
9(月)	成人の日	20(金)	観劇(6年)
10(火)	始業式 大掃除 口座振替	23(月)	保健集会
11(水)	委員会活動 給食開始 身体測定	24(火)	口座振替
12(木)	代表委員会	25(水)	クラブ活動
13(金)	児童集会 計算科開始	26(木)	市なかよし作品展・書道展(~1/29)
16(月)	全校朝会 書き初め展(~1/19)		集金日
17(火)	オープンスクール	27(金)	5校時終了後下校
	「1.17は忘れない」地域防災訓練	30(月)	全校朝会

### 【1.17「ひょうご安全の日」について】

阪神淡路大震災を受けて1月17日が「ひょうご安全の日」となっており、本校でも、阪神淡路大震災で犠牲となられた多くの方々のご冥福を祈り、哀悼の誠を捧げるため、半旗を掲げ、正午に1分間の黙祷を行います。また、これに加え、「『1.17は忘れない』地域防災訓練」を実施します。当日はオープンスクールを兼ね、保護者・地域の方の参加で、地震津波の防災訓練・引き渡し訓練を実施いたします。詳しいお知らせを持ち帰りますのでよろしくお願いいたします。

### 【マイコプラズマ肺炎について】

年末の若葉っ子だよりでお知らせした「マイコプラズマ肺炎」が過去10年で最大の患者数という大変な流行のようです。本校でも1週間以上の入院児童がありました。本人も体力的にかなりきついのですが、家族も大変です。お母さんが倒れないかと心配しましたが、母は強し！さすがですね。家族みんなで乗り越え、一安心。結構身近なこの病気は、高熱と咳が特徴で、細菌による飛沫感染(飛び散ったくしゃみや鼻水)で伝染します。風邪の症状と似ているために気づかず、悪化させてしまったり、感染を広げてしまったりすることがあるようです。特に幼児から小学生ぐらいの子どもが重症化することがあり、髄膜炎や中耳炎、脳炎、肝機能障害などの合併症を起こすこともあるようです。咳が長く続いているとき、周囲にマイコプラズマ肺炎にかかった人がいる場合は、医療機関を受診してその旨を伝えることをお勧めします。

### マイコプラズマ肺炎の予防

- ・ ガラガラ → うがい
- ・ ゴシゴシ → 手洗い
- ・ ハックション → 咳エチケット



子ども達への予防キャッチフレーズ

### 【保健集会について】

1月23日(月)の8時30分から、保健集会をします。児童の保健委員会による保健劇「煙草の害からみんなを救え」を発表します。児童の実態にはあまりそぐわないかも知りませんが、煙草に対する将来の自分の生き方を考えてほしいと思います。また、喫煙者のお母さんやお父さんには是非見ていただきたいですね。特にご案内はいたしません、お時間のある方はどうぞお越しください。20分程度の劇です。体育館で発表します。また、この保健劇は、2月に開催する学校保健委員会で、主任学校医の小川先生にもご臨席いただき、発表する時間をとっております。

### 【お願い】

児童会が、尼崎ユネスコ協会に協力して、書き損じハガキを集めています。お家がありましたら、是非ご協力ください。中央玄関に回収ボックスを置いてありますので、よろしくお願いいたします。